

# 辺野古土砂北九州

発行…2022年9月号・No.34



本当に良かったですね。(写真は沖縄タイムスから)

## 《目次》

- 【吉田敏浩講演会】ミニ報告「日米合同委員会」とは…………… 2 ページ
- 【連続エッセイ】基地内に残る「原風景」(浦島悦子)…………… 6 ページ
- 【総会報告】第8回定期総会「議案可決」…………… 7 ページ
- 小倉駅宣伝で「国葬反対」の訴えも・デニーさんにカンパ…………… 11 ページ

写真…山崎和男・八記久美子・沖縄タイムス(敬称略)



発行 「辺野古土砂ストップ北九州」

《吉田敏浩講演会…戦後から今日まで続く秘密の会議》

## 「日米合同委員会」は、「占領の延長」 のための米軍の特権をつくりだす組織

9月10日(土)、北九州市立商工貿易会館において、ジャーナリスト・吉田敏浩さんを迎え、「日米合同委員会」の実態を学びました。当日は、8ページにも及ぶ講師の資料を目で追いながら、話に耳を傾ける参加者が多くいました。

※ここでは、日米合同委員会の誕生や目的などを中心に、報告します。数々の密約・横田空域・情報公開の重要性等については、紙面の関係で触れていません。

※当会では、「日米合同委員会」の連続学習会を昨年から続けてきましたが、その報告を、2021年10月号(No.23)～2022年6月号(No.31)の会報に掲載しています。

※最後に…時間オーバーで、質問に全部答えることができませんでした。質問希望のみなさん、すみませんでした。

### こんなことを学びました



パワーポイントを使って講演をする吉田敏浩さん

#### ■会議は1600回以上

本会議は隔週の木曜日に、外務省の会議室と、ニューサンノー米軍センター(港区南麻布にある米軍関係者の高級宿泊施設)の在日米軍司令部専用の会議室で、交互に開く。関係者以外は立ち入り禁止。密室での会合の回数は、現在までに1600回以上に及ぶ。

#### ■日米合同委員会の誕生とその本質は

日米合同委員会の前身である「予備作業班」は、1952年3月4日に設置され、1952年4月28日の対日講和条約、日米安保条約、日米行政協定(現地位協定)の発効とともに、予備作業班はそのまま日米合同委員会に移行した。合同委員会は「占領の延長」のために米軍の特権をつくりだす組織。

#### ■地位協定の解釈や運用を協議

日米合同委員会は、日米地位協定の解釈や運用を協議する機関で、その実態は謎。ちなみに、地位協定は全28条で、この中には、米国が安保条約の目的のために必要と判断すれば、原則として日本のどこにでも基地を置くことが許される「全土基地方式」なども含まれる。

## ■国際会議ではあり得ない文官対軍人の組み合わせ

日米合同委員会の日本側代表は外務省北米局長で、代表代理は法務省大臣官房長、農林水産省経営局長、防衛省地方協力局長、外務省北米局参事官、財務省大臣官房審議官。

アメリカ側代表は在日米軍司令部副司令官、代表代理は在日アメリカ大使館公使、在日米軍司令部第五部長、在日米陸軍司令部参謀長、在日米空軍司令部副司令官、在日米海軍司令部参謀長、在日米海兵隊基地司令部参謀長。これが本会議。

その下に施設・財務・調達調整・労務・出入国・通信・周波数・民間航空・刑事裁判管轄権・民事裁判管轄権・環境など分科委員会、建設・港湾・道路橋梁・陸上演習場・海上演習場などの部会があり、日米合同委員会と総称される。

## ■国会議員にも非公開の議事録

議事録や合意文書は原則非公開。情報公開法による文書開示請求をしても不開示。国会議員にさえも非公開とされる。合意の要旨は一部、外務省や防衛省のホームページなどで公開されるが、米軍に有利な内容が削除されていたりする。

そのため、在日米軍の内部文書、アメリカ政府の秘密文書などの調査を通じて、実態を探るしかない。

## ■「日米両政府を拘束する」という異常性

外務省が1983年12月に作成した機密文書「日米地位協定の考え方・増補版」によると、国会や国会議員に秘密にしたまま、日米合同委員会の密室で結んだ合意が、「いわば実施細則」として、法律を超越して「日米両政府を拘束する」ほどの巨大な力を有しているという。

在日米軍司令部の内部文書「合同委員会と分科委員会(2002年)」にも、日米双方の代表は、単に日米合同委員会の代表としてだけでなく、日米双方の「政府を代表する」とあり、「合同委員会での合意は日米両政府を拘束する」という説明がある。

しかし、日米合同委員会を設置した法的根拠の地位協定第5条には「日米両政府を拘束する」などとは書かれていない。ただ日米合同委員会の密室でそう合意しただけ。このこと自体が「密約」といえる。

(講演の一部をご紹介します)

会場の様子。矢印が講師の吉田敏浩さん



## 《寄せられた感想をご紹介します》

- 物凄い治外法権！詳しく勉強できてよかったです。知事会の動き、大へんうれしく思います。私も勉強を続けていきます。
- たいへん勉強になりました。ありがとうございました。日米安保条約を廃棄することが一番だと思いました。
- 民主党政権になっても、日本の自主性は回復できなかった。何故いつも日本は弱腰なのか？敗戦国のイタリア・ドイツとも違う。日本のアメリカべったりは何故改善されないのか？沖縄などの環境汚染はあまりにもひどい。合同委員会のことを、みんな(えらい人も)知らないのもおかしい。
- 辺野古の県外移設問題で、当時の鳩山首相が「徳之島移設の話は絶対に口外しないようにと言ったのに、翌日の夕刊にこの事が載った。官僚たちは自分ではなく、他の誰かに忠誠を誓っている」と言った。その後、鳩山さんが「私は恥ずかしながら、日本の官僚と米軍人との日米合同委員会が、毎月二度、秘密裏に行われているということも、その会議の内容もわかっていなかった」と、何かに書いてあった。私自身、日米合同委員会の事を知ったのは、辺野古土砂の運動に関わってから。「日本は米国の植民地みたい」と思っていたが、講演を聞いて「植民地なんだ」ということが分かった。日米合同委員会の事を語らなくては。
- 今日のお話をきけて、わかりやすく話していただいて良かったです。もっと勉強してみようと思います。
- 本当に細かく具体的な資料を示して頂き、大変勉強になりました。とてもわかりやすく納得できる説明で、ありがたかったです。自分は高校の教員ですが、高校の公民(政治・経済・現代社会など)の教科書でも地位協定はほんの少し触れてあるのみで、合同委員会は触れていないものが大半だと思います。これまでも合同委員会について授業で説明してきましたが、今後今日のお話の内容もとり入れて、さらに生徒たちに伝えていきたいと思えます。
- 日米合同委員会のことが解りました。日本はアメリカのポチだ、主従関係です。在日米軍は基地を自由自在に使い、地位協定では米軍に都合の良いことばかり決められている。合同委員会は密室で非公開。情報も公開されるべきだが、日米合同委員会は翁長元県知事のことばが言い表している。日本はアメリカの植民地、いつになれば独立国になるのだろう。合同委員会は解消されるべきです。
- 内容はよく整理されており、よくわかりました。この問題が広く知られていかなければならないと改めて強く感じました。



- 「日米合同委員会」の問題点、非道さが理解出来ました。ていねいなお話でわかりやすかったです。
- まさに、日本の主権を侵害している状況。怒りすら感じます。米軍優位の不平等な構造をもっと国民・市民が詳しく知るべきだと思いますし、もっと学んでいきたいと思いました。日米合同委員会の密室の合意システムは絶対残すべきではないです。
- 日米合同委員会の実態、くわしくおききすることができました。
- 詳細なお話しありがとうございました。全世界で権力の維持のためにあらゆる事をやっている現状が、さまざまな形で続いています。取り決めた事についても反故される。やはり平和を真に考えている人達が手をとりあい、その条約を守らせる、あるいは破棄する政府をつくらねばならないと思います。政権を交替する事にあらゆる所で協議し合い、真の平和をすすめる人たちが政府を作って、全世界から戦争をなくすために力を注ぎたいと思います。
- とてもわかり易いお話でした。ありがとうございました。あまりにも理不尽な日米地位協定はなんとかしたいものです。それにしても出席者は高齢者ばかり。もっと若い人達が出席するようにすれば、と思うのですが。
- 日本がアメリカの植民地であることを改めて確認した。その負担は、沖縄をはじめとする基地のある地域の人々に集中していることも。なぜこのようになっているかの講師の説明もわかりやすかった。岸から安倍に続く情けない現状。それは、私達のあり方にはね返ってくる。

## 吉田敏浩さん、ありがとうございました



★講演会のあと、世話人会のメンバー等で、講師との交流会を行いました。ここでも色々なお話が伺えて、大変有意義な時間を過ごすことができました。

## 基地内に残る「原風景」

ヘリ基地いらない二見以北十区の会共同代表／フリーライター



小さな島で人々が生きていくためにはさまざまな苦勞があり、智恵が必要だ。前回、地形に合わせて作られた細かい畔（アブシ）が耕地からの土砂流出を防いでいた、と述べた。「日本復歸」以降、沖縄の農地は「本土並み」の基準で「土地改良」が行われ、地形は均されアブシはなくなった。機械化には便利になったが、降雨のたびに赤土流出の汚染源となっている。沖縄の「原風景」は失われてしまった。

そんな「原風景」が唯一残っているとあると知人に案内されたのが、嘉手納基地の「黙認耕作地」だった。

嘉手納基地も普天間基地も、戦前は肥沃な農地が広がっていたという。小さな島の中では稀有の広大な平地に目を付けた日本軍や米軍が基地として接収した。沖縄の一番いい土地はほとんど基地に取られてしまったのだ。

基地の周りには住民居住地区との間に緩衝地帯が設けられている。そこも軍用地だが、地主には、地形を変更しないという条件で、従来の農作業が許可され「黙認耕作地」と呼ばれている。本来地主だけしか入れないそこを、知人の伝手（？）で特別に見学させていただいた。

アブシで区切られ、高低のある小さな面積のそれぞれに、多種多様の野菜や果

樹が植えられ、心和む風景だった。「これが沖縄の農地の原風景だよ」と知人が言った。複雑な思いがした。

かつて沖縄市に住んでいた頃、市の平和行政推進委員の1人として嘉手納基地を見学したことがある。米軍の広報官（日本人）が、嘉手納基地がいかに地域に貢献しているかをとくとくと話す中で、「黙認耕作地の農業生産性の高さ」を誇っていたのが印象的だった。

また、基地内を見学しながら、滑走路以外の土地の地形を改変していないことにも妙に感心した。芝生こそ植えられているが、地形の起伏はそのまま生かして住宅が建てられ、御嶽（うたき＝拝所）やお墓（中の遺骨は基地外に移転）は原状のまま残されていた。戦前生まれの委員の1人が「沖縄の原風景がある」と感激していた。基地の外ではすっかり失われてしまったものだ。

基地が返還されると、跡地利用のためと称してブルドーザーですべてが均され、無味乾燥な景色となってしまうことが多い。「基地内だけに残る原風景」という皮肉な現実を、基地のない島の未来に向けてどう生かすのか、世代を超えた智恵を集めてほしいと願う。

（うらしまえつこ）

## 辺野古土砂ストップ北九州≫

# 第8回定期総会の報告

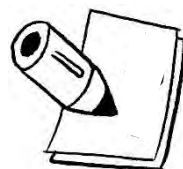
2022年8月20日(土)開催予定の総会は、コロナ感染拡大のため、3年連続の書面総会となりました。以下、報告をします。

## ■議案は可決されました

議案	承認	不承認	保留	合計
活動報告	96	0	0	96
会計報告	96	0	0	96
監査報告	96	0	0	96
新年度方針	96	0	0	96
役員体制	96	0	0	96

※総数 290(個人と団体の合計数)のうち、96枚の議決葉書が届きました。これは全体の33%にあたります。

●当会の規約の【総会の成立】は次のようになっています…総会の成立については、世話人会はできるだけ多くの会員の声を反映する努力を行なったうえで、実際の参加者と寄せられた書面を持って、総会の成立とする。また、議案については、総会参加者の多数の賛同を得たものを可決とし、賛同の少ない項目については、保留や否決と判断する。



## ■コメントありがとうございました

- 大変な時機、大変な暑さの中、どうぞお気をつけて。
- 今年は沖縄県知事選挙があり、特別な年です。がんばりましょう。
- いつも内容豊かな会報をありがとうございます。いよいよ台湾有事が現実味

をおびてきました。何とか外交努力で解決してほしいものですが、半分壊れかけている日本の政治を見ると、難しい国が相手だけに不安です。辺野古や沖縄の現状を考えるとこそが、今後の日本が迫りくる困難を切り抜ける方策を見い出すことにつながると思います。猛暑とコロナ第7波の夏です。くれ

ぐれもご自愛下さい。

- 会費納入状況ありがとう！  
これがあるとうれしいです。



- 言葉は悪いですが、ダメ元で、北九州市議会で毎度毎度「辺野古××」反対の議案提出をしてみたらどうでしょうか。

- 根気強い取りくみ、素晴らしいです。  
勝利まで、がんばりましょうね。のの

- 暑いなかの行事おつかれ様。なかなか参加出来なくてすみません。のののの

- コロナ禍で集会等に参加できなくて申し訳なく思ってます。「継続は力なり」  
続けてがんばって下さい。

- 学習会や発送作業等参加したいと思いますが他の行事とかさなっているので残念です。暑い中の運動大変でしょうが支持しています。

- 世話人のみなさん、いつもお疲れ様です。

- 会の催しには参加できませんが、沖縄への思いは同じです。知事選に勝って辺野古うめたてストップさせていくのが一番の願いです。共に力を合わせて頑張ってください。

- 沖縄県知事選勝利しましょう！

- コロナ禍で活動が制限される中、役員の方々の御奮闘に感謝いたします。今後も皆で団結の力を持ち続け辺野古を守りましょう。

- 辺野古埋め立ては、不法な埋立てで、認める訳にはいきません。見通しの立たない工事は直ちに止めるべきです。小倉南革新懇は「辺野古新基地建設反対」を掲げ、みなさんとともに勝利まで闘います。

- まずは地元北九州で辺野古新基地建設反対の声をどう拡げていくかが一番大きな課題だと思います。そのために会報の役割はとても大きいのですが、費用も嵩んでいます。今後も会報をこれまでのように発行していくための財政的な工夫も必要です。「沖縄の文化や思いを知る企画」も楽しみです。実際に現地に行って連帯して行動し、それを地元での活動に活かすことができればいいですね。

- 特にありません。地道な活動おつかれさまです。いつか花がさくよう微力ながらおうえんします。

- がんばってください。私も手伝えることがあればやります。

- 皆様のご活動に敬服致します。酷暑の中、お身体大切にご活躍下さいます様に。皆様のお働きの成果が出ます様願っています!!!



- すばらしいお働きに感謝しております。
- 4年前の12月14日、辺野古の海に土砂を投げ入れた男を国葬にするなど以ての外。単に本人の身から出た錆で命を落としていただけなのに。この国はどこまで墜ちていくのだろう。

- 様々な運動をとり組んでいらっしゃる事に敬意を表します。参加出来ない事も多いですが戦争につながる基地建設は絶対阻止したい。埋め立てに遺骨の入った土を使うことは絶対許せません。

- 自民党の旧統一協会の処理について驚きです。安倍・菅・岸田の首相には国民への政治への気はまったくくないのです。憲法を守る運動ではなく政治家に憲法を実施する運動を強めることが大事です。



- 若い人へのアピール。

- 会報により沖縄・辺野古のことが解ります。サンゴは本当に移植できたのでしょうか。浦島悦子さんのエッセイは毎回楽しみに読んでいます。

- 皆様のお働きに感謝しております。

- 沖縄県知事選、ぜひとも勝利してほしいと、ココロから願っています。

- コロナ感染が危惧される中、工夫をしながらの活動の様子を報告で読みなが

ら感じ入りました。活動への参加はなかなか出来ませんが、継続発展出来る事を願っています。

- 日々の活動、おつかれ様です。

- おつかれさまです!! こんな国って他にあるのかと腹わたにえくります。美謝川の工事のこともいよいよはじまったのかと。

- おつかれさまです。いつも、ありがとうございます。

- 知事選に勝利して辺野古への基地移転を阻止しよう。

- いつもていねいに会報をお送りいただきありがとうございます。沖縄名護市のみどりが丘保育園に勤務していた友人がいますので情報交換しています。デニー知事再選を応援しています。

- ご苦労さまです。沖縄県知事選、再選を願っています!

- 知事選、玉城さん再選になったらいいですね。

- 今年は9月の沖縄県知事選挙を始め首長選挙、自治体議員選挙が目白押しです。辺野古に基地を造らせないために北九州からも支援を続けましょう。

- 毎月の会報発行、お疲れさまです。大変

と思いますが、これからもよろしくお願いたします。

- 毎回、充実した内容の会報ありがとうございます。なかなかすべては読めませんが、とても勉強になります。
- 基地も武器もない…。単純なことがなぜこうも難しいのか…。
- コロナ禍で活動が制限されますが知事選勝利、辺野古新基地建設中止に向け頑張りましょう！
- 9月11日投票の沖縄県知事選、玉城デニー知事の再選勝利へできることで応援しましょう。新婦人県本部は、沖縄県本部へ檄文を届け、25日は告示日に合わせてスタンディングをします。電話かけも少しします。カンパも届きました。みなさん、現地へは行けませんが、できることで応援しましょう。
- 辺野古基地建設反対します。無駄な建設費用を使用しての軍事力強化に反対します。会の活動、ご苦労さまです。
- いつもありがとうございます。
- 議案書は毎回、友人と読み合わせし、皆さんの御苦勞に感謝しています。9年前はじめて辺野古へ行き、海と森の美しさが脳裏に焼きついて”この美しい自然は決して壊してはならない！”と思っています。玉城デニー知事“まきてー ないびらんどー”
- 役員の方々のがんばりに、いつも頭が下がります。
- 役員の皆様には色々とお世話いただきありがとうございます。”食べる会、語る会”へ参加したいです。いろいろと学び小さい力ですが辺野古の問題等への行動を続けていきたいです。
- 会費納入状況のお知らせ、ありがたかったです。自分でどこまで支払ったかわからずだいぶためていました。すみません。コンビニ支払い出来たら助かりますが。
- 美しい沖縄の自然を壊す「辺野古新基地建設」は絶対に許せません。最後までご一緒に頑張っって阻止しましょう。

これをもって総会の報告とします。



## ■小倉駅前街頭宣伝で「国葬反対」も訴える

当会では、毎月第4土曜日に、小倉駅前街頭宣伝をし、いつも6人程がマイクを持って訴えています。

8月の街頭宣伝では、辺野古新基地のこと以外にも、「沖縄県知事選」「米国でのオスプレイ全機飛行停止」「ロシアのウクライナ侵略」の他、ほとんどのメンバーが、安倍元首相の「国葬反対」を訴えました。

安倍元首相の国葬は、「法的根拠がない」・「岸田首相による死者の政治利用」。さらには「森友・加計・さくらの問題はうやむやのまま。国民のカネを、あたかも自分のカネのように使い放題にし、うそがばれそうになると、官僚組織を使って証拠の隠ぺい、改ざん、廃棄をし、自ら命を絶った人まで出た。民主主義を壊してきたのが安倍元首相。国葬は、評価の分かれている安倍元首相の政治を、国として全面的に賛美・礼賛することになる」と、反対の理由を訴えました。

そして、「岸田首相は、今、弔意表明を求める閣議了解を見送るなど、反対の声に配慮する姿勢を見せている。国葬反対の声が大きくなったからだ。国民の声が内閣を変化させている。もっと声を広げていこう」と、締めくくりました。

## ■オール沖縄会議に2万円のカンパ送金

8月上旬に会員さんから、「沖縄県知事選のカンパ」をお預かりしました。「他の方からも来るかもしれないので、しばらく待って、会からのカンパと一緒に送金しよう」ということにし、8月下旬、会からのカンパ1万円を加えた2万円を、オール沖縄会議に送金しました。

沖縄県知事選では、自民・公明の佐喜真候補が、なりふり構わぬ企業締め付けの選挙を繰り広げるのを、心配して見ていました。なので、日曜の午後8時過ぎ、不意打ちのようにデニー候補の当確が出た時は、体の力が抜けるほどホッとしました。沖縄のみなさん、全国のみなさん、お疲れ様でした。本当に良かったですね。

玉城デニー氏…33万9767票  
佐喜真 淳氏…27万4844票  
下地 幹郎氏…5万3677票



## 《辺野古土砂北九州・今後の予定》

- 9月14日(水)…《会報・発送作業》14時～ 生涯学習総合センター・31学習室
- 9月24日(土)…《小倉駅前街頭宣伝》16時～
- 9月28日(水)…《世話人会》14時～ 生涯学習総合センター・21学習室
- 10月05日(水)…《会報・発送作業》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 10月08日(土)…《天久学習会・特別編》10時20分～ zoom
- 10月22日(土)…《小倉駅前街頭宣伝》16時～
- 10月26日(水)…《世話人会》14時～ 生涯学習総合センター・21学習室



### 「辺野古土砂ストップ北九州」入会のご案内

ご希望の方は下段の連絡先までご一報をください。会報をお送りします。

年会費は個人 1000 円・団体 3000 円です。

【辺野古土砂北九州の口座は】 ゆうちょ銀行 記号番号 01700-7-166911

【他金融機関から振り込む場合は】 ゆうちょ銀行 当座 一七九店 0166911

加入者名…「辺野古土砂ストップ北九州」

【お問い合わせ】大野保徳 090-4482-0043 までお気軽に。

退会希望の方も、大野まで

※振込用紙には、会費・カンパなど、内訳をお書きください。

※領収書は、現金で会費をいただいた方のみお送りし、振り込みの方にはお送りしていません。申し訳ありませんが、  
よろしく願いいたします。



世話人  
連絡先

### 《辺野古土砂ストップ北九州》

声の欄の  
原稿の  
送り先

メールアドレス…[hts@mtc.biglobe.ne.jp](mailto:hts@mtc.biglobe.ne.jp)

〒800-0117 福岡県北九州市門司区大字恒見 122-3 藤堂方

藤堂 090-6299-2608・南川 090-2853-7116・八記 080-1730-8895

発行 2022年9月14日